



埼玉県第7区
川越市・富士見市
衆議院議員

こみやま 泰子



【こみやま泰子 プロフィール】

1965年生まれ、川越市出身。慶応義塾大学商学部卒、日本大学大学院修了。NTT社員、埼玉県議会議員（2期）、2003年11月衆議院議員初当選、2021年10月7期目当選。
公職：衆議院国土交通委員、災害対策特別委員、元農林水産委員、元農林水産委員会委員、国土審議会委員
立憲民主党：国土交通・復興部門長（『次の内閣』国土交通・復興ネクスト大臣）、埼玉県総支部連合会代表、埼玉県第7区総支部長
各種団体等：川越商組合顧問、埼玉県映画協会顧問、川越市少年野球連盟顧問、川越市ソフトボール協会顧問、裏千家淡交会埼玉県西武支部副支部長、全公連関、埼玉土地家屋調査士政治連盟顧問、社会福祉法人誠豊会評議員、他
好物：パスタ、納豆 趣味：茶道（裏千家）、華道（小原流）

小宮山泰子事務所

〒350-0043
埼玉県川越市新富町 1-18-6 戸田ビル 2F
TEL：049-222-2900 FAX：049-225-2001



満開の桜のもと、新たな人生のスタートをした皆様、
おめでとうございます。

日本が、人生の選択肢があり、安心して暮らせる社会であるように努めてまいります。
元旦、能登半島地震があり、4月3日には台湾の花蓮県でも大規模な地震が発生しました。
被災された皆さまにお悔やみとお見舞いを申し上げます。
台湾の皆さまは、これまでも日本の被災地のため多くの義援金や支援を
惜しみなくいただいております。
それらへの恩返しとして、日本国内で支援の輪が広がっています。
安心して暮らせる毎日が送れ、人を大切にする政治へと
改革を目指してまいります。

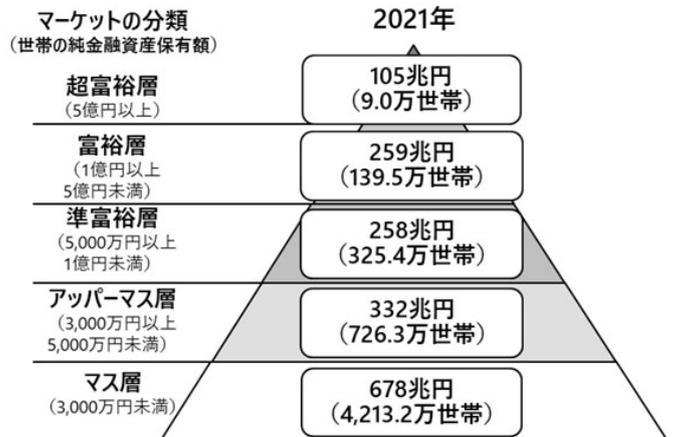
◆実質賃金23ヶ月の減少の現実
新型コロナ禍を経て
明確になる世界との格差

2023年の倒産率上昇が発表されています。
今年の春闘は様々な産業分野で目標を超える成果を挙げていますが、それら大企業と異なり、中小企業では必ずしも十分な上昇が得られていません。
これまでの自由民主党を中心とした日本の経済政策は“人を大切にしてこなかった”ために、結果として低賃金、非寛容でジェンダー不平等、格差拡大する社会になっています。
これまで私・小宮山も野党も、賃上げや子育て支援を訴えてきました。
今国会には、関連する政府提出法案もありますが、いずれも十分ではないあるいは見当違いの内容に思います。

◆結局、実質増税
裏金・脱税議員隠しする自民党的姑息さ

少子化対策財源確保の一環で健康保険料に上乗せする「子ども・子育て支援金」の年収別徴収額は、税金という言葉を使わず、子育ての支援金などと称しておけば、国民は容易く納得するだろう

といったような自由民主党特有の姑息さが目立っています。
政府の試算によると、2028年度は年収600万円の人で月額1000円、年収1000万円なら月額1650円の負担増とされました。
2024年の現在から来年2025年の間に衆議院解散総選挙・参議院通常選挙となれば、負担



純金融資産保有額の階層別に応じた保有資産規模と世帯数
【野村総合研究所ホームページより】

出所) 国税庁「国税庁統計年報書」、総務省「全国家計構造調査(旧全国消費実態調査)」、厚生労働省「人口動態調査」、国立社会保障・人口問題研究所「日本の世帯数の将来推計」、東証「TOPIX」および「NRI生活者1万人アンケート調査」、NRI「富裕層アンケート調査」等よりNRI推計

増を実感するまえにいずれの選挙も過ぎることとなります。

子育て罰と揶揄される日本で、子育て、出産は贅沢なものとしてされてしまいます。

株価が上昇しようとも、全体の1.6%にすぎない超富裕層と大多数の世帯との経済格差は開くばかりです。

自由民主党裏金議員は、使途不明な金額が2千万、3千万を超えていようとも政治資金に使ったと言いのがれすれば課税を免れています、国民への負担は益々進めていく岸田内閣とこれを支える自由民主党中心とする政権政党の議員など。

政治に真摯に向き合うためには、政治改革・政権交代をすべきです。

◆日本は地震の活動期、首都直下地震に備える

関東大震災から100年が経過しました。
現在、政府の首都直下地震の被害額試算は95

兆円、GDP20%との数値を発表しています。

これは東日本大震災被害額約20兆円と比べて大きな被害が生じることがわかる数値です。

また首都圏での鉄道も1カ月以上運転停止、電気・通信、上下水道の停止など甚大な被害になることが想定されます。

これまでの大規模地震被害では、一番身近な地方自治体も被災し、被災地の被害状況全体を把握することが困難となり、救助・支援が遅れる傾向があります。

公助は発災直後には頼りになりません。

まずは災害の傾向を知り、生き抜くための自助・準備しておくことが重要となります。

久しぶりとなりますが、共生社会創造フォーラムでは「首都直下型地震に備える」をテーマに勉強会を開催いたします。

また、党员・サポーターズ（協力党员）の登録募集も行っています。

多くの皆様のご参加、お待ち申し上げます。

衆議院議員・防災士 こみやま泰子と考える 共生社会創造フォーラム：シリーズ『これだけは知っておきたい。』 首都直下型地震に備えよう！

◆◆プログラム◆◆

- ①地震災害の歴史から学ぶ
- ②首都直下地震の被害想定を知る
- ③防災減災対策を考えよう
- ・まずは身を守るために
- ・ペットとの避難について
- ・備えておくべきものについて

日時 2024年5月4日（土）受付9：30 開会10時 終了11：30予定

会場 ウェスタ川越 会議室1 川越市新宿町1-17-17 2階 <会費無料>

主催 立憲民主党埼玉県第7区総支部（小宮山泰子事務所）

お問合せ Tel 049(225)2000 / Fax 049(225)2001 / komiyama@yasko.net

こみやま泰子 活動ライブラリー

お寄せいただいた声を大切に活動してまいります。



立憲民主党員・サポーター 登録募集中です！

党綱領およびそれに基づく政策に賛同し、ボトムアップの政治を実践しようとする18歳以上の日本国民の方にご参加いただけます。

党費：年間4,000円（広報紙代含む）

サポーター費：年間2,000円（広報紙含まず）

◆お問合せ・お申し込み◆ 立憲民主党埼玉県第7区総支部

川越市新富町1-18-6-2F 電話 049(225)2000 FAX 049(225)2001 E-Mail komiyama@yasko.net